

カーボンニュートラル オンデマンドセミナー

中国・
東南アジア編

世界各国が「脱炭素化」の取組を進める中、2020年10月に日本政府は「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、いわゆるカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました。今後、様々な業界で環境対策への対応がより一層求められることとなり、地域の企業においても例外ではありません。本セミナーでは、中国と東南アジアに関する現在の状況や今後の展望を、研究者の視点から解説します。オンデマンド配信ですので、オフィスやご自宅などで、ご都合にあわせていつでもご視聴いただけます。

■ 申込期間・視聴可能期間 ■

2022年2月1日（火）～2月28日（月）

申込

申込URL  [こちら](#)

または で検索！



中国編 「中国脱炭素発展戦略の狙いと そのインパクトに備えよう」

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）
気候変動とエネルギー領域
主任研究員 金 振 氏

中国が2060年ネットゼロ目標を発表し、脱炭素発展戦略に大きく舵を切った背景と今後の展望について読み解きます。特に、再生可能エネルギー戦略と中国排出量取引制度（ETS）がアジア地域に与えるインパクトについて解説します。

東南アジア編 「ASEAN共同体と主要国の カーボンニュートラル化に向けた取組みの動向」

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）
気候変動とエネルギー領域
戦略マネジメントオフィス研究員 有野 洋輔 氏

2021年、ASEAN共同体やインドネシア、タイ、ベトナム等の主要国が相次いでカーボンニュートラル（ネットゼロ）目標達成を表明したことを受けて、ASEAN諸国が脱炭素発展戦略に大きく舵を切った背景とその内容、今後の展望について解説します。

金 振 (キン・シン)

公益財団法人 地球環境戦略研究機関
気候変動とエネルギー領域 主任研究員

2000年4月、中国留学生として来日、2009年京都大学にて法学博士取得。以降、電力中央研究所・社会経済研究所での協力研究員、科学技術振興機構・(前)中国総合研究交流センターでのフェローなどを経て、現職に。主な研究テーマは、日中韓脱炭素戦略、カーボン・プライシング (ETS) など。

有野 洋輔 (アリノ・ヨウスケ)

公益財団法人 地球環境戦略研究機関
気候変動とエネルギー領域 戦略マネージメントオフィス研究員

東京大学先端科学技術センター研究補助員、慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所客員研究員、地球環境産業技術研究機構 (RITE) 研究員等を経て、現職に。主な研究テーマは、日本・アジア (ASEAN等) の脱炭素シナリオ研究やロードマップ策定など。ASEAN State of Climate Change Report (2021年10月公表) プログラムマネージャー。経済学博士。

国際ビジネス支援センターでは、コロナ禍により上海事務所・海外ビジネスサポーターのウェブでの相談を受け付けています。海外の情報収集などにも是非、ご活用ください！

上海事務所・海外ビジネスサポーターの紹介HPはこちらから →

ご相談のお申し込みフォーム →

お気軽にどうぞ！

